



The service club to the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF SANDA

Chartered Oct. 31, 1993

さんだワイズメンズクラブ

〒669-1512

三田市高次 2-11-16

安行英文

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

No29-8 February 2022

会長主題:『意識を喚起し、進んで行動を』 「Create Awareness Take Action」

国際主題:『世界とともにワイズメン』

“Y's Men with the World”

『愛と尊厳で世界を癒そう』

アジア主題『100年を越えて変革しよう』

“Make a difference beyond the 100th”

西日本区主題:『羽ばたこう』

六甲部主題: 寄り添い、分かち合い～『三方よしで、みんな笑顔』

Snuggle up and share with you

～”Smile on each side”～

会長: 安行 英文
副会長: 竹内 一夫
書記: 松本 美耶子
会計: 安行 暁子
会計監査: 竹内 路子
担当主事: 齊藤 靖
ブリテン: 松本 文男

2月の例会

2月9日(水) 19:00～ Zoom

安行会長 招待

開会点鐘 会長

ワイズソング

聖書・お祈り 竹内路子

協議事項

① 今後の行事について

② その他

報告 会長 YMCA

閉会点鐘

今後の予定

2月 例会 9日(水)

3月 2月例会で協議・決定

4月 花見例会

5月 コンサート 28日(土)

今月の聖句

「その家に入ったら『平和があるように』と挨拶しなさい」
(マタイによる福音書 10章 12節)

1月のデータ

出席 メン7名

出席率 87.5%

ニコニコファンド 1月 2,000円

累計 10,000円

～今月の聖句～

「その家に入ったら、『平和があるように』と挨拶しなさい」

(マタイによる福音書 10 章 12 節)

2022 年 1 月例会報告

日 時:1月12日(水)

会 場:安行邸

出席者:安行英文・暁子、竹内一夫・路子

松本文男・美耶子、齊藤 靖

ドライバー竹内一夫メンのもと、会長による点鐘で開始。ワイズソングを歌い、松本美耶子メンの今月の聖書箇所拝読・お祈りと進行。

〈報告事項〉

安行暁子交流事業主査より

1月22日(土)の六甲部合同例会は、コロナオミクロン株の感染拡大状況により大野六甲部長と話し合いの上中止との報告あり。

会長より

- ・次年度の研修は何も言っていない。
- ・国際会長選出については、さんだクラブとして投票済み。
- ・第4回デジタル委員会議事録配信と第5回委員会(2月7日・月)のお知らせ。
- ・Yサ・ユース活動について、若林主査よりの配信があった。
- ・芦屋クラブに入会者があるとのお知らせがあった。

〈協議事項〉

① 今後の活動

- ・コロナの状況を見て、4月にお花見例会を開催する。
- ・「五月コンサート」はワンコイン(500円)とし、チラシ・チケットの担当は清水メン。
- ・1月第2例会はなしで、2月例会は9日(水)とし、Zoomで行う。

YMCAより

- ・3月4日(金)の日本語留学生のスピーチコンテスト協賛金(各クラブ5,000円)依頼。
→齊藤主事に委託。



今月の聖句はイエスが弟子たちに語った言葉のひとつです。弟子たちはイエスから宣教の働きを託され、各地に派遣されていきます。その働きのおもな内容は、神の言葉を教え、病人を癒し、苦しむ人に共に寄り添う、ということでした。そして、訪ねて行った先で何よりもまず最初にするのが、この挨拶だということです。『平和があるように』と訳されている言葉は、ヘブライ語の日常の挨拶である「シャローム」ですが、ユダヤ社会では朝でも昼でも夜でも別れ際でも「シャローム」の一言で済み、私たちの多くが日本社会で用いる「おはよう・こんにちは・こんばんは・さようなら」のような使い分けはありません。そして、そんな誰もが普通に口にすることが「平和」という意味があり、挨拶の際に、相手に対して「あなたに平和がありますように」という思いが込められているのです。

誰もが普通に毎日のように口にすることがあるということは、イエスやその弟子たちだけが言うことのできる特別な言葉でもなんでもありません。しかしそれをあえて、わざわざイエスは弟子たちに「しなさい」と教えたのです。それは何も弟子たちが不愛想だったからではなく、何よりも相手の平和・平安・平穏を祈り願う思いを第一としなさいということイエスは伝えたかったからではないでしょうか。宣教とは神の言葉を宣べ伝え、癒しや助けを為していくことですが、それがただ一方的な押し付けや恩着せがましさではなく、対象となる相手のことを何よりも第一とし、重んじてのことであるのだということ、イエスはこの言葉によって弟子たちに示したのです。私たちもまた、「あなたに平和があるように」という挨拶を国や人種を超えて互いに為すとき、この世界に真実の平和が訪れるのではないのでしょうか。

摂津三田教会 牧師 西脇正之